

# 服装

## —BS————

- ・滅菌無塵衣  
(つなぎ)
- ・帽子
- ・マスク
- ・手袋
- ・滅菌軍足
- ・滅菌サンダル
- ・保護メガネ又  
はフェイス  
ガード(以下  
「ゴーグル  
等」と表記)

## —SB————

- ・BSと同様  
(ゴーグル等は  
任意。  
但しメガネ着  
用者はゴーグ  
ル等を着用)

## —OP————

- ・クリーン実験  
衣(白)
- ・帽子(使い捨て)
- ・マスク
- ・手袋
- ・サンダル(アル  
コール消毒可  
のもの)  
※中動物飼育  
室においては  
専用クロック  
スを着用

## —P2A————

- ・滅菌無塵衣  
(つなぎ)
- ・帽子(使い捨て)
- ・マスク
- ・手袋
- ・滅菌軍足
- ・滅菌長靴
- ・ゴーグル等

## —水棲生物室—

- ・マスク
- ・手袋
- ・長靴
- ・羽二重  
(必要であれば)

※BS,P2Aエリアにおいてはゴーグル等の着用が必須。

SBエリアにおいてゴーグル等の着用をしないメガネ着用者はメガネをアルコール  
で消毒する。

# BSエリア 入室準備

## ○持込み物品について

### ・小物

持込む物品に70%エタノールを噴霧し、BS用パスボックス内(更衣室前)に入れる。パスボックス内を70%エタノールで噴霧消毒し、扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

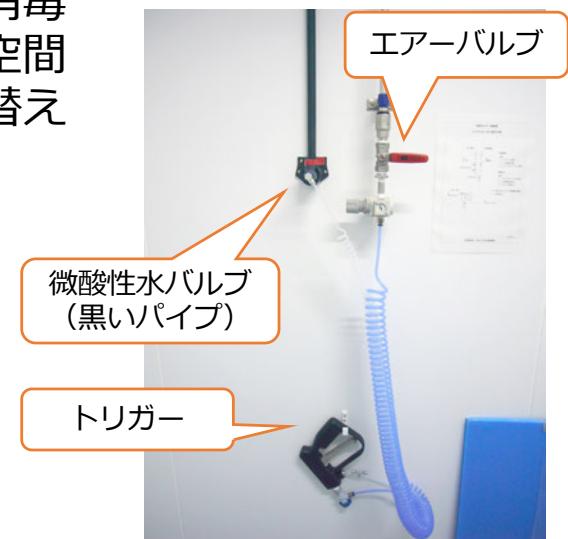
※スマホやモバイル電話は備え付けのビニール袋に入れて同様の処理をして入れる。

### ・大物

BSパスルーム(更衣室前)用殺菌灯を消して、BSパスルーム用カードリーダーに教職員証をかざし、音声（暗証番号を入力して下さい）に従って暗証番号と'E'を入力する。音声（入室して下さい）に従って扉を開ける。パスルーム内にあるサンダルに履き替えて、備え付けの微酸性水ハンドスプレーで持込む物品全体を噴霧消毒してパスルーム内へ入れる。パスルーム全体（壁、天井）の空間を微酸性水ハンドスプレーで噴霧消毒し、黒スリッパに履き替えて扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

## ○微酸性水ハンドスプレー使用方法

- 1.エアーバルブを開ける。
- 2.微酸性水バルブを開ける。
- 3.トリガーを引き、消毒する物品に吹き付ける。  
※使用後は逆の手順で各バルブを閉める。



## BSエリア 入室手順

- 1.持込む物品がある場合は先に『BSエリア入室準備「持込み物品について」』の手順に従って入れておく。
- 2.カードリーダーに教職員証をかざし、音声（生体認証をして下さい）に従って静脈認証機器に登録した指を入れ、奥にあるボタンを押す。音声（入室して下さい）に従って入室する。
- 3.BS更衣室内洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗い、ペーパータオルで水気を取る。
- 4.BS更衣室で黒スリッパを脱ぎ、スノコに上がる。
- 5.BS準備室に入り、滅菌スリッパに履き替える。
- 6.BS脱衣室に入り、手袋、マスクを着用し手袋に70%エタノールを噴霧。
- 7.滅菌缶より滅菌無塵衣、帽子、靴下を取り出し、帽子は無塵衣の中に毛髪等が出ないよう被り無塵衣を着用する。サンダルを70%エタノールで噴霧消毒してから滅菌靴下を着用してサンダルを履く。(着脱が困難な場合は脱衣室にあるイスを使用)ゴーグル等をつける。  
※教職員証は首からぶら下げる、もしくは胸ポケット等に入れるなどして無塵衣の上からでもカードリーダーが読み取れるようにする。
- 8.エアシャワー内に入り、エアーが全身に当たるように体を動かす。扉のロックが解除されたらエリアに入る。
- 9.持込む物品がある場合は、以下の要領で物品を取出す。  
小物：パスルーム横パスボックスを開け物品を取り出し、扉をきちんと閉める。  
大物：殺菌灯を消して、エアシャワー横パスルームのカードリーダーに教職員証を無塵衣の上からかざし、音声（入室してください）に従って扉を開け、物品を取出す。扉をきちんと閉めて、殺菌灯を点ける。

・BS用パスボックス、パスルーム



・BS準備室内スリッパラック



・BS正常着衣



・BSカードリーダー、生体認証装置



・BS脱衣室内物品



# BSエリア 退室手順

1.持込んだ物品がある場合は以下の要領で取出す。

小物：パスボックス内に物品を入れ、扉をきちんと閉める。

大物：BS用パスルームの殺菌灯を消して、教職員証をカードリーダーにかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開け、物品を入れる。扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

2.エアシャワー内に入り、ロックが解除されたらBS脱衣室へ出る。

3.脱衣室にてゴーグル等、マスク、手袋を外す。

※マスク、手袋は脱衣室内のゴミ箱に分別して入れる。ゴーグル等は70%エタノールを噴霧して脱衣室内壁のフックにかける。

4.BS準備室で滅菌スリッパを脱ぎ、スリッパを70%エタノールで噴霧消毒した後にスリッパラックへ戻す。

5.BS更衣室で黒スリッパを履き、無塵衣、帽子、靴下を脱ぐ。

※無塵衣、帽子、靴下はエリア外にあるカートへ入れる。

6.洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗い、ペーパータオルで水気を取り、カードリーダーに教職員証をかざし退出する。

7.持込んだ物品がある場合は以下の要領で取出す。

小物：BS用パスボックスを開け物品を取り出し、パスボックス内を70%エタノールで噴霧消毒して扉をきちんと閉める。

大物：BSパスルーム用の殺菌灯を消してカードリーダーに教職員証をかざし、音声（暗証番号を入力して下さい）に従って暗証番号と'E'を入力する。音声（入室して下さい）に従って扉を開け、パスルーム内にあるサンダルに履き替えて物品を取出す。微酸性水ハンドスプレーでパスルーム全体（壁、天井）の空間を噴霧消毒し、黒スリッパに履き替えて扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

※当日中に何度も入室する際は無塵衣、帽子、靴下は脱衣室で脱ぎ、まとめて脱衣室内的ラック下に置いておき、再び入室の際に着用する。手袋、マスクは新しい物を使用。

# SBエリア 入室準備

## ○持込物品について

- ・ 小物

SBエリア前室にパスボックスがあるため前室まで持込む。

- ・ 大物

SBパスルーム(エレベーター出てすぐ左)用殺菌灯を消して、  
SBパスルーム用カードリーダーに教職員証をかざし、音声  
(暗証番号を入力して下さい) に従って暗証番号と'E'を入  
力する。音声(入室して下さい)に従ってパスルームを開け、  
パスルーム内にあるサンダルに履き替えて、備え付けの微酸  
性水ハンドスプレーで持込む物品全体を噴霧消毒して物品を  
パスルーム内に入れる。

パスルーム全体(壁、天井)の空間を微酸性水ハンドスプ  
レーで噴霧消毒して黒スリッパに履き替えて扉をきちんと閉  
める。

※微酸性水ハンドスプレーの使用方法は『BSエリア入室準  
備』のところを参照



# SBエリア 入室手順

- 1.カードリーダーに教職員証をかざし音声（生体認証をして下さい）に従って、静脈認証に登録した指を入れ、奥にあるボタンを押す。音声（入室して下さい）に従って入室する。
- 2.SB更衣室内洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗い、ペーパータオルで水気を取る。
- 3.黒スリッパを脱ぎ、スノコに上がる。

※小物の持込み物品がある場合は、ここで滅菌スリッパに履き替えて、物品に70%エタノールを噴霧し、SB用バスボックスに入れる。バスボックス内を70%エタノールで噴霧消毒して扉をきちんと閉めて、殺菌灯を点ける。

※スマホやモバイル電話は備え付けのビニール袋に入れて同様の処理をして入れる。

- 4.手袋、マスクを着用し、手袋に70%エタノールを噴霧。
- 5.滅菌缶より滅菌無塵衣、帽子、靴下を取り出し、帽子を無塵衣の中に被り毛髪等が出ないよう着用。

※教職員証は首からぶら下げる、もしくは胸ポケット等に入れるなどして無塵衣の上からでもカードリーダーが読み取れるようにする。

※メガネ着用者はゴーグル等を着用もしくはメガネをアルコール綿で拭き消毒する。

- 6.足下（膝から下）と滅菌スリッパに70%エタノールを噴霧してから滅菌スリッパを履く。手袋に70%エタノールを噴霧。
- 7.エアシャワー内に入り、エアーが全身に当たるように体を動かす。ロックが解除されたらエリアに入る。

- 8.持込む物品がある場合は、以下の要領で物品を取出す。

小物：エアシャワー横バスボックスを開け物品を取出す。扉をきちんと閉める。

大物：SB飼育室3横のパスルームの殺菌灯を消し、カードリーダーに教職員証を無塵衣の上からかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開け、物品を取出す。扉をきちんと閉めて、殺菌灯を点ける。

・SB用パスルーム



・SBエリア入口



・SB正常着衣



・SBエアシャワー、パスボックス



# SBエリア 退室手順

## 1.持込んだ物品がある場合は

小物：パスボックス内に物品を入れる。扉をきちんと閉める。

大物：SB飼育室3横のパスルームの殺菌灯を消して、教職員証をカードリーダーにかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開けパスルーム内にあるサンダルに履き替えて物品を入れる。扉をきちんと閉めて黒スリッパに履き替えて殺菌灯を点ける。

## 2.エアシャワー内に入り、しっかり扉を閉める。

※微酸性水ミストのみ噴霧されるため、全身に浴びるように体を動かす。ロックが解除されたらSB更衣室へ出る。

## 3.小物の持込み物品がある場合は、ここでパスボックスを開け物品を取出す。パスボックス内を70%エタノールで噴霧消毒して扉をきちんと閉める。

## 4.滅菌スリッパを脱ぎ、すのこに上がり滅菌スリッパを70%エタノールで噴霧消毒した後にスリッパラックに戻す。

## 5.更衣室にて無塵衣、帽子、靴下を脱ぎ、マスク、手袋を外す。

※ゴーグル等着用者は、使用した物に70%エタノールを噴霧し壁のフックにかける。

※無塵衣、帽子、靴下はエリア外のカート内へ入れる。マスク、手袋は更衣室内のゴミ箱に分別して入れる。

## 6.黒スリッパに履き替える。

## 7.洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗い、ペーパータオルで水気を取り、カードリーダーに教職員証をかざし音声（退室して下さい）に従って退出する。

※当日中に何度も入室する際は、無塵衣、帽子、靴下は更衣室で脱いだ後、まとめてSB更衣室内のラック下に置いておき、再び入室の際に着用する。手袋、マスクは新しい物を使用する。

## 8.持込み物品（大物）がある場合は退室後、SBパスルーム（エレベーター出てすぐ左）用殺菌灯を消して、教職員証をカードリーダーにかざし、音声（暗証番号を入力して下さい）に従って暗証番号と'E'を入力する。音声（入室して下さい）に従って扉を開け、パスルーム内にあるサンダルに履き替えて物品を取出す。微酸性水ハンドスプレーで、パスルーム全体（壁、天井）の空間を噴霧消毒し、黒スリッパに履き替えて扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

# OPエリア 入室準備

## ○持込み物品について

### ・小物

持込む物品に70%エタノールを噴霧し、OP用パスボックス内に入る。OP用パスボックス内を70%エタノールで噴霧消毒し、扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

※スマホやモバイル電話は備え付けのビニール袋に入れて同様の処理をして入れる。

### ・大物

OPパスルーム(水棲生物飼育室横)用の殺菌灯を消して、OPパスルーム用カードリーダーに教職員証をかざして音声（入室して下さい）に従ってパスルームを開ける。パスルーム内にあるサンダルに履き替えて、備え付けの微酸性水ハンドスプレーで持込む物品全体を噴霧消毒して物品をパスルーム内に入れる。パスルーム全体（壁、天井）の空間を微酸性水ハンドスプレーで噴霧消毒をして、黒スリッパに履き替えて扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

※微酸性水ハンドスプレーの使用方法は『BSエリア入室準備』の箇所を参照



## OPエリア 入室手順

- 1.コートハンガーに白衣や上着をかける。
- 2.持込み物品がある場合は『OPエリア入室準備「持込み物品について」』の手順に沿って入れておく。
- 3.洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗い、ペーパータオルで水気を取る。
- 4.手袋、マスク、帽子（毛髪等がはみ出さないように被る）を着用する。
- 5.滅菌缶より滅菌済み実験衣を取出し着用する。

※教職員証は首からぶら下げる、もしくは胸ポケット等に入れるなどして実験衣の上からでもカードリーダーが読み取れるようにする。

- 6.黒スリッパを脱ぎ、スリッパラックに入れ、スノコに上がる。手袋に70%エタノールを噴霧。
- 7.OP用カードリーダーに教職員証をかざし、音（Pon,PiPiPi!）の後にエアシャワー内に入り、全身にエアーが当たるように体を動かす。扉のロックが解除されたら、エリア内のすのこに上がり、OPエリア専用のサンダルを履いて入室する。
- 8.持込む物品がある場合は以下の要領で物品を取出す。

小物：エアシャワー横パスボックスを開け物品を取出す。

大物：中動物飼育室横のOPパスルーム用の殺菌灯を消して、カードリーダーに教職員証を実験衣の上からかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開け物品を取出す。扉をきちんと閉めて、殺菌灯を点ける。

・OPエリアパスルーム



・OPエアシャワー、パスボックス



・OP正常着衣



・OPエリア前室



・OPエリア内



# OPエリア 退室手順

1.持込んだ物品がある場合は以下の要領で取出す。

小物：パスボックス内に物品を入れる。扉をきちんと閉める。

大物：中動物飼育室横のOPパスルーム用の殺菌灯を消して、教職員証をカードリーダーにかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開けて物品を入れる。扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

2.OP専用のサンダルを脱いでスリッパを70%エタノールで噴霧消毒た後にスリッパラックに戻して、スノコに上がる。カードリーダーに教職員証をかざし、音（Pon,PiPiPi！）が鳴ったらエアシャワー内に入り、ロックが解除されたらOPエリア前室へ出る。

3.黒スリッパに履き替える。

4.実験衣、帽子を脱ぎ、マスク、手袋を外す。

※実験衣、帽子は廊下のカート内へ入れる。マスク、手袋はゴミ箱に分別して入れる。

5.洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗い、ペーパータオルで水気を取り、退出する。

6.持込んだ物品がある場合は以下の要領で取出す。

小物：OP用パスボックスを開け物品を取り出し、パスボックス全体を70%エタノールで噴霧消毒して扉をきちんと閉める。

大物：OPパスルーム用殺菌灯を消してカードリーダーに教職員証をかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開け、パスルーム内にあるサンダルに履き替えて物品を取り出す。微酸性水ハンドスプレーでパスルーム全体（壁、天井）の空間を噴霧消毒し、黒スリッパに履き替えて扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

※当日中に何度も入室する際は、実験衣、帽子はOPエリア前室のコートハンガーにかけておき再び入室の際に着用する。マスク、手袋は新しいものを使用。

# P2Aエリア 入室準備

## ○持込物品について

### ・小物

P2Aエリアの更衣室にパスボックスがあるのでそこまで持っていく。

### ・大物

- 1.『OPエリア入室準備「持込み物品について」』の手順に沿って物品をOP用パスルームに入れる。
- 2.『OPエリアの入室手順』に沿って入室。
- 3.OPエリアPRより物品をOPエリアに持込み、P2Aパスルーム（P2A多目的飼育室横）用殺菌灯を消して、カードリーダーに教職員証を実験衣の上からかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開けP2APR2に入る。中扉を開けP2APR1に入って物品を入れる。中扉とOPパスルーム側扉をきちんと閉めて、殺菌灯を点ける。
- 4 『OPエリアの退室手順』に沿って退室する。



# P2Aエリア 入室手順

- 1.センター入口のコートハンガーに白衣や上着をかける。
- 2.大物の持込み物品がある場合は『P2Aエリア入室準備「持込み物品について」』の手順に沿って入れておく。
- 3.P2A用カードリーダーに教職員証をかざし音声（暗証番号を入力して下さい）に従つて暗証番号と'E'を入力する。音声（入室して下さい）に従つてP2A更衣室に入る。
- 4.洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗い、ペーパータオルで水気を取る。  
持込み物品（小物）がある場合は、ここで持込む物品に70%エタノールを噴霧し、P2A用パスボックス内に入れる。P2A用パスボックス内を70%エタノールで噴霧消毒し、扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。
- 5.エアシャワー内に入り、エアーが全身に当たるように体を動かす。
- 6.エアシャワーを出て着衣室にて、手袋を着用し、70%エタノールを手袋に噴霧する。
- 7.滅菌缶より滅菌済み無塵衣、帽子、靴下を取り出し、帽子は無塵衣の中に被り毛髪等が出ないようにする。マスク（橙色）は帽子をつけてから着用する。  
※教職員証は首からぶら下げる、もしくは胸ポケット等に入れるなどして無塵衣の上からでもカードリーダーが読み取れるようにする。
- 8.小物の持込み物品がある場合は、ここでパスボックス（エアシャワー横）より取出す。
- 9.P2A脱衣室でゴーグル等をつけてスノコに上がり、長靴を履いてP2Aエリアに入る。
- 10.大物の持込み物品がある場合は、脱衣室を出て横のP2Aパスルーム用の殺菌灯を消して教職員証をカードリーダーにかざし、音声（入室して下さい）に従つて扉を開け物品を取出す。P2APR1全体（壁、天井）の空間を微酸性水ハンドスプレーで噴霧消毒をして、扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。  
※微酸性水ハンドスプレーの使用方法は『BSエリア入室準備』の所を参照

- P2Aパスルーム（OP側）



- P2Aエアシャワー、パスボックス



- P2A正常着衣



- P2Aエリア入口



- P2A着衣室内物品



・P2A脱衣室



・P2A用ゴミ箱



・P2A使用済無塵衣、靴下入



# P2Aエリア 退室手順

- 1.大物の持込み物品がある場合は、P2APR1の殺菌灯を消してカードリーダーに教職員証をかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開け物品を入れる。微酸性水ハンドスプレーでP2APR1全体（壁、天井）の空間を噴霧消毒して、扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。
- 2.P2A脱衣室にて、長靴を脱ぎ長靴に70%エタノールを噴霧消毒してラックに戻し、スノコに上がる。  
※小物の持込み物品がある場合は、P2A脱衣室まで持込み、70%エタノールもしくは微酸性水ハンドスプレーで物品全体を噴霧消毒する。
- 3.ゴーグル等を外し、無塵衣、靴下、帽子、手袋、マスクを脱ぐ。  
※ゴーグル等は70%エタノールを噴霧して脱衣室内壁のフックにかける。無塵衣、靴下は所定の袋に入る。手袋、マスクは分別してゴミ箱に入れる。
- 4.着衣室を通って工アシャワー内に入り、微酸性水ミストが全身に当たるように体を動かす。  
※小物の持込み物品がある場合、2.で噴霧消毒したものを着衣室に持って行き、P2A用パスボックスに入れる。
- 5.更衣室洗面台のアルボース石鹼で手指・手首をよく洗ってペーパータオルで水気を取り、カードリーダーに教職員証をかざし、音声（退室して下さい）に従って退出する。  
※小物の持込み物品がある場合は、P2A用パスボックスを開け物品を取り出し、パスボックス全体を70%エタノールで噴霧消毒して扉をきちんと閉める。  
※大物の持込み物品がある場合は、『OPエリアの入室手順』に沿って入室し、P2Aパスルームの殺菌灯を消してP2Aパスルーム用のカードリーダーに教職員証を実験衣の上からかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開けP2APR2に入る。中扉を開けてP2APR1に入って物品を取り出し、中扉とOP側扉をきちんと閉める。持ち出した物品はOPエリアまで持って行き、OPパスルーム用殺菌灯を消してカードリーダーに教職員証をかざし、音声（入室して下さい）に従つて扉を開け物品を入れる。OPエリア退室後、OPエリアパスルーム用の殺菌灯を消して教職員証をカードリーダーにかざし、音声（入室して下さい）に従って扉を開け物品を取出す。微酸性水ハンドスプレーでパスルーム全体（壁、天井）の空間を噴霧消毒して、扉をきちんと閉めて殺菌灯を点ける。

## 水棲生物飼育室入室手順

- 1.スリッパを室外に置き、室内にある長靴に履き替える。
- 2.必要であれば室内にかけてある羽二重（前掛け）を着用。

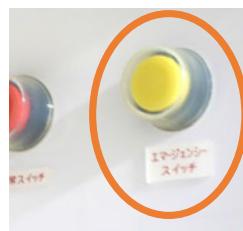


## 水棲生物飼育室退室手順

- 1.スリッパに履き替える。
- 2.長靴は、壁にある長靴置き場、羽二重（使用時）は壁にあるフックにかけて退室。

# 非常時の対応

- 全扉が解錠されるため、近くの非常口より避難する。
- エアシャワー(全エリア)は非常ボタン(赤色)を押す事により両扉解錠状態になる。  
(エリア内、エアシャワー内、エリア外の計3つボタンがあるが、内1つでも押されると解錠状態になる。)  
※平常時は絶対に押さないで下さい。



- エマージェンシースイッチ  
SBとP2Aのエアシャワー内にはエマージェンシースイッチ(黄色)があり、押した時点から90秒間微酸性水の噴霧を行う。(噴霧中は両側扉ロック) 90秒後、自動的にリセットされ初期状態に戻ります。  
※P2Aで感染性微生物に汚染された場合は、このボタンを押す必要があります。

- カードリーダーで教職員証が読み取れない場合や静脈認証で認証されない場合は管理室までご連絡下さい。 (センター内の内線番号10番もしくは11番)